

環境調査結果のお知らせ

平成30年11月15日午前10時半から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温20~21℃、塩分33~34、溶存酸素量6~7mg/lでした。
透明度は4~7mで、有毒種のアレキサンドリウム属が確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の環境は、水温20.2~21.2℃、塩分33.3~33.5でした。前回調査時(H30.10.19)と比較して、水温は全層で3.1~3.5℃下降しました。塩分は全層で0.1~0.5上昇しました。
透明度は4.0~6.5mでした。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量6.0~6.8mg/lでした。
前回調査時(H30.10.19)と比較して、全層で0.4~0.5mg/l増加しました。

プランクトン(表4・5)

透明度は4.0~6.5mでした。
検鏡の結果、有毒種のアレキサンドリウム属が最高で4cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

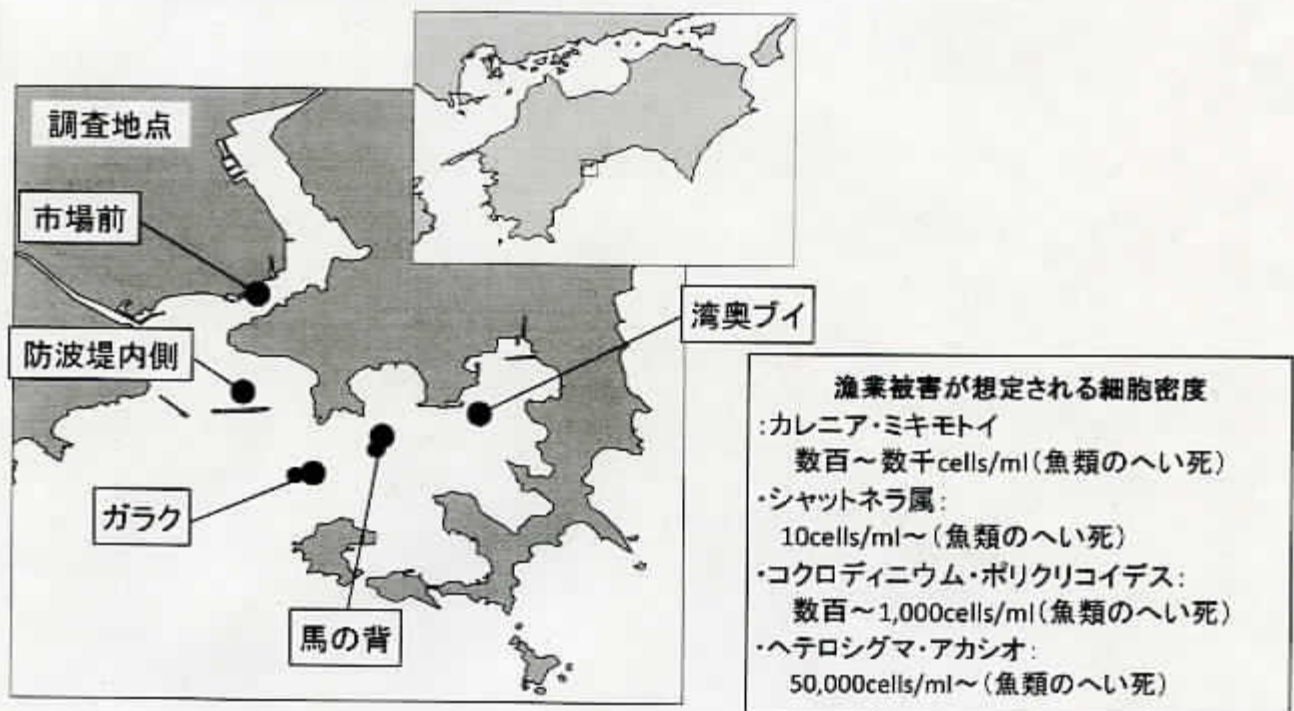


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H30.10.19)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	20.3	20.5	21.2	21.1	20.7	24.1	▲ 3.4	20.7
2m	20.3	20.5	21.2	21.1	20.7	24.1	▲ 3.4	20.7
5m	20.3	20.5	21.1	21.0	20.6	24.1	▲ 3.5	20.9
10m	20.3	20.4	21.1	20.9	20.6	24.0	▲ 3.4	20.9
B-1m	20.2	20.5	21.1	21.2	20.6	23.7	▲ 3.1	20.9

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H30.10.19)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	33.3	33.3	33.5	33.3	33.3	32.9	0.4	33.1
2m	33.3	33.3	33.5	33.4	33.4	32.9	0.5	33.1
5m	33.3	33.3	33.5	33.4	33.4	33.0	0.4	33.3
10m	33.3	33.4	33.5	33.4	33.4	33.0	0.4	33.3
B-1m	33.3	33.4	33.5	33.5	33.4	33.3	0.1	33.3

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H30.10.19)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	6.3	6.1	6.4	6.8	6.3	5.9	0.4	6.8
2m	6.3	6.0	6.3	6.6	6.2	5.7	0.5	6.7
5m	6.2	6.0	6.2	6.7	6.1	5.6	0.5	6.6
10m	6.1	6.1	6.1	6.6	6.1	5.6	0.5	6.6
B-1m	6.1	6.1	6.1	6.5	6.1	5.7	0.4	6.5

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	17.3	25.0	15.6	16.5	11.7
透明度	4.5	4.0	6.5	5.0	3.0
前回(9/12)	6.5	7.0	5.5	4.0	3.5

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ属	ココロディニウム・ ポリクリコイデス	アレキサンド リウム属	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	0	20
	2m	0	0	0	0	0
	5m	0	0	0	0	0
馬の背	0m	0	0	0	0	15
	2m	0	0	0	4	10
	5m	0	0	0	0	5
ガラク	0m	0	0	0	0	5
	2m	0	0	0	0	5
	5m	0	0	0	0	10
津波防波堤 内側	0m	0	0	0	0	0
	2m	0	0	0	0	10
	5m	0	0	0	0	0
市場前	0m	0	0	0	0	10
	2m	0	0	0	0	0
	5m	0	0	0	0	10